

有明工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	近代建築史	
科目基礎情報						
科目番号	0043		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	建築学科		対象学年	5		
開設期	前期		週時間数	前期:1		
教科書/教材	西洋建築史図集・近代建築史図集; 日本建築学会編/ 彰国社 配付プリント					
担当教員	松岡 高弘					
到達目標						
1. 近世 (ルネサンス・バロック・ロココ・新古典主義等) の建築の特徴を説明できる。 2. 近代の建築の特徴を説明できる。 3. 3大巨匠 (ライト、ル・コルビジエ、ミース) の考えや彼らの建築の特徴を説明できる。 4. 日本の近代建築の特徴を説明できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1	近世の建築の特徴を説明でき、時代の変化による建築の変化を説明できる。	近世の建築の特徴を説明できる。	近世の建築の特徴を説明できない。			
評価項目2	近代の建築の特徴を説明でき、建築家や建築組織の活動を説明できる。	近代の建築の特徴を説明できる。	近代の建築の特徴を説明できない。			
評価項目3	3大巨匠の考えや彼らの建築の特徴を説明でき、彼らが果たした役割を明かせる。	3大巨匠の考えや彼らの建築の特徴を説明できる。	3大巨匠の考えや彼らの建築の特徴を説明できない。			
評価項目4	日本の近代建築の特徴を説明でき、幕末から昭和戦前期までの建築の変化を説明できる。	日本の近代建築の特徴を説明できる。	日本の近代建築の特徴を説明できない。			
学科の到達目標項目との関係						
学習教育到達目標 B-2						
教育方法等						
概要	建築史を学ぶ目的は、各時代の建築が形成された要因を把握して、現在の自らの立場を客観的に明らかにし、建築の多様な特質を知ること、次の時代における発展の手掛かりを得ることにある。近代建築史ではヨーロッパを中心とした地域の近世の建築および近代の建築を対象とし、さらに日本の近代の建築を対象とする。それぞれの時代・文化における各建築の特徴はもちろんのこと、中世までとは異なっており建築家が活躍するため、3大巨匠を含めた建築家の考えを理解して建築の特徴を説明できることを目標とする。					
授業の進め方・方法	配付プリントと教科書を用いて講義を行う。配付プリント記載の問題について各自まとめておくこと。定期試験70%、2つのレポート30%で成績を評価する。					
注意点	4年次の西洋建築史で習得した内容は基礎的知識の一つとなる。必ず、予習をして授業に臨むこと。2つのレポートは読書課題および課題レポートであり、理解した内容を自分の言葉を用いて表現し、図や写真等を用いて解りやすくまとめているかを評価する。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ルネサンス建築	ルネサンス建築の特徴を説明できる。		
		2週	ルネサンス建築・マニエリスム建築	ルネサンス・マニエリスムの特徴を説明できる。		
		3週	バロック建築	バロック建築の特徴を説明できる。		
		4週	イタリア以外のルネサンス建築	フランス・イギリス・ドイツ・スペインのルネサンス建築の特徴を説明できる。		
		5週	イタリア以外のバロック建築	フランス・イギリス・ドイツ・スペインのバロック建築の特徴を説明できる。		
		6週	ロココ建築・19世紀の建築	ロココ建築・19世紀の建築 (ネオ・クラシシズム、ネオ・ゴシック等) の特徴を説明できる。		
		7週	近代建築 (1)	産業革命と建築の関係を説明できる。		
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	近代建築 (2)	19世紀末から20世紀初頭の建築の特徴を説明できる。		
		10週	近代建築 (3)	国際建築に関係する事柄を説明でき、その特徴を説明できる。		
		11週	近代建築 (4)	3大巨匠の建築の特徴を説明できる。		
		12週	近代建築 (5)	第2次世界大戦後の建築の特徴を説明できる。		
		13週	日本の近代建築 (1)	幕末から明治後期までの日本の近代建築に関わる状況を説明できる。		
		14週	日本の近代建築 (2)	明治後期から昭和戦前期の日本の近代建築に関わる状況を説明できる。		
		15週	期末試験			
		16週	テスト返却と解説			
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	計画・歴史	近世(例えば、ルネサンス、マニエリスム、バロック、ロココなど)の特徴について説明できる。	4	前1,前2,前3,前4,前5,前6
評価割合						
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他
						合計

総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0